

平成29年度 明石市社会福祉協議会事業計画と予算

基本理念

それぞれの地域が、それぞれの特色を活かした方法で、「誰もが安心して住み続けることができる地域づくり」に取り組もう



基本方針

- (1) 住民主体で地域の福祉力・地域力を高め、活動の活性化を図る
- (2) 人のつながりに支えられた地域の安全・安心の充実を図る
- (3) 相談支援体制の強化を進める

施策

- (1) 地区社会福祉協議会の活動支援
- (2) 住民の力を引き出すしくみづくり
- (3) 公的サービスの推進
- (4) 明石市社会福祉協議会の体制強化

◆平成29年度 経常活動資金収支予算 (単位: 千円)

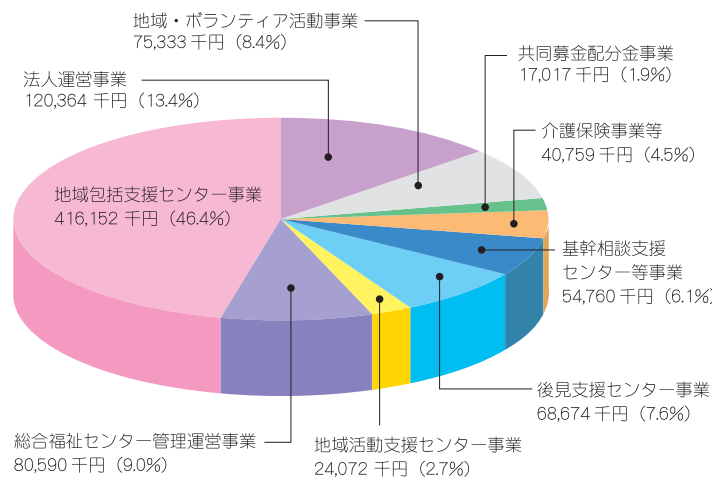
勘定科目		金額	
収入	会費収入	11,730	1.3%
	寄附金収入	1,000	0.1%
	経常経費補助金収入	163,636	17.9%
	受託金収入	226,180	24.7%
	貸付事業収入	16,000	1.7%
	事業収入	1,053	0.1%
	介護保険事業収入	464,969	50.7%
	障害福祉サービス等事業収入	32,341	3.5%
	受取利息配当金収入	198	0.0%
	その他の収入	351	0.0%
合計	917,458	100.0%	
支出	人件費支出	631,723	70.4%
	事業費支出	151,575	16.9%
	事務費支出	57,100	6.3%
	貸付事業支出	16,000	1.8%
	共同募金配分金支出	1	0.0%
	助成金支出	41,292	4.6%
	負担金支出	30	0.0%
合計	897,721	100.0%	
経常活動資金収支差額		19,737	-

(経理区分間繰入金収入・支出を除く)

◆平成29年度 拠点区分別資金予算(支出) (単位: 千円)

拠点区分	経常支出
社会福祉事業	120,364
地域・ボランティア活動事業	75,333
共同募金配分金事業	17,017
介護保険事業等	40,759
基幹相談支援センター等事業	54,760
後見支援センター事業	68,674
地域活動支援センター事業	24,072
公益事業	80,590
地域包括支援センター事業	416,152
合計	897,721

(経理区分間繰入金支出を除く)



平成29年度の重点的な取り組み

(1) 地区社協の活動支援

- ①地区社協広報紙等による活動のPR
- ②地区担当職員の配置充実

(2) 住民の力を引き出すしくみづくり

- ①市民後見人の養成
- ②学生ボランティアの活動の場づくり
- ③こどもの居場所創出事業の推進
- ④施設、団体の地域貢献
- ⑤地域支え合い活動(生活支援体制整備事業)の推進
- ⑥障がい児者の芸術・文化並びにスポーツ活動への支援
- ⑦地域のニーズと社会資源の把握
- ⑧社会資源の開発に向けての働きかけ
- ⑨担い手間、支援者間のネットワーク化
- ⑩ひとり暮らし高齢者等宅におけるサロン実施



(3) 公的サービスの推進

- ①明石市立総合福祉センターの管理運営
- ②高齢者・障害者の総合相談窓口の拡充
 - ・明石市後見支援センターの運営
 - ・明石市基幹相談支援センター兼障害者虐待防止センターの運営
 - ・明石市社会福祉協議会地域包括支援センター及び地域包括支援センター西部事業所の運営
- ③明石市ひとり親家庭日常生活支援事業



(4) 市社協の体制強化

- ①地域福祉活動の財源確保
- ②情報発信手段の拡充
- ③プロパー(専従)職員を中心とした体制づくりの強化

【問合せ：総務係 ☎924-9105】

こども食堂プロジェクト



すべてのこどもが安心して気軽に立ち寄れる居場所として、こども食堂を市内全域に展開する取り組みを進めています。食事をするだけでなく、地域の方々とふれあいながら、遊びや学習の場として、市内各所で開催されています。



大募集!!!

こども食堂を運営していただける方

だれでもできるの？

実績や経験は問いません。やってみたくて始め方がわからない、そんな方も大歓迎です。まずは、ご連絡ください♪

どんな方がやっているの？

ボランティアグループや飲食関係の事業者など、これまで10団体によって11か所で開催されました。

どんな支援があるの？

開設や運営のアドバイスをしたり、必要な経費に対する助成金制度があります。

こども食堂に行ってみよう!

こども食堂では、こどもたちがボランティアの方と一緒に調理して食事をしたり、遊んだり、勉強をしたりします。

場所によって、事前申し込みが必要であったり、メニューや料金（こどもは無料）などが異なりますので、詳しく知りたい方は、ご連絡ください♪

これまでの主なメニュー

カレーライス、シチュー、おにぎり、おでん、お好み焼き、スープ、デザートなど

遊びや学習

絵本の読み聞かせ、なぞなぞ、工作、学校の宿題など

【問合せ：地域福祉係 ☎924-9105】

～総合相談支援室からのお知らせ～

地域包括支援センターより

「認知症初期集中支援チーム」のご案内

4月1日から地域包括支援センターでは「認知症初期集中支援チーム」が活動しています。対象は、40歳以上の認知症が気になる人やそのご家族で、継続的な医療サービスや介護保険サービスなどを受けていない人です。認知症専門医の指導のもと、保健師・看護師・介護福祉士・社会福祉士等の専門職が2名程度でご自宅を訪問し、お身体の状態・物忘れの様子・ご本人やご家族の気持ちなどをお聞きし、ご本人とご家族が安心して生活ができるよう、必要な医療や介護サービスの紹介、助言を行っています。

☆ご相談は、各地域包括支援センターへ

東部 地域包括支援センター ☎: 924-9113

西部 地域包括支援センター 西部事業所 ☎: 934-8986

☆認知症についてのご相談は「認知症総合相談窓口」でも受付けています。

場所：明石市立総合福祉センター 1階「高齢者・障害者の総合相談窓口」
地域包括支援センター内 ☎（認知症相談専用）：926-2200



明石市後見支援センターより

明石市ひとり親家庭日常生活支援事業がスタートします!

平成29年5月から、ひとり親家庭をモニターとして家庭訪問を行い、児童扶養手当の1ヵ月分の額の貸付けを行う事業を開始します。明石市社会福祉協議会の職員がひとり親家庭を毎月1回訪問し、児童扶養手当1ヵ月分の額を「ひとり親家庭応援貸付金」として現金でお渡します。

訪問の際には、家計の状況を振り返り、日常生活に関する困りごとなどを聴き取りするとともに、ひとり親家庭への支援サービスのあり方について検証していきます。

【問合せ：後見支援センター ☎924-9151】

後見支援センターに新しい仲間が増えました!



専門員
山口則子 であ😊



社会福祉士
林 宏美 であ😊



児童扶養手当担当
内田道代 であ😊

これからよろしくお願ひします!

平成29年度ボランティア養成講座のご案内



あなたもボランティア活動に参加してみませんか？

明石市社会福祉協議会では、下記のボランティアの養成講座の開催を予定しています。

【対象者】 市内在住在勤でボランティア活動を希望する方

【受講料】 受講料500円・ボランティア保険料500円(ほかにテキスト代等が必要な場合があります。)

【申込み・問合せ】 地域福祉係 ☎924-9105 FAX 924-9109

※内容・日時等については、あくまでも予定ですので、都合により変更する場合があります。

必ず広報あかし又は明石市社会福祉協議会ホームページでご確認ください。

事業名	日時	回数	場所	募集人員	内容	広報あかし掲載予定	受付開始日	
要約筆者養成講座 ・手書きコース ・パソコンコース <small>同時開催</small>	5/12(金)~12/15(金) 13:30~16:30	29回	明石市立総合福祉センター	20人	聴覚障がい者への理解を深め、OHPやノートテイク等による情報を提供する基本的な技術を習得し、聴覚障がい者の社会参加と自立を応援するボランティアの養成講座。	4月1日	4月3日	
朗読ボランティア養成講座	5/25(木)~7/27(木) 9:40~11:40	10回	明石市立総合福祉センター	15人	視覚障がい者への理解を深め、朗読による情報提供のための基本的な技術を学び、社会参加と自立を応援するボランティアの養成講座。	4月15日	4月17日	
点訳ボランティア養成講座	平成30年 1/17(水)~3/7(水) 10:00~12:00	8回	明石市立総合福祉センター	20人	視覚障がい者への情報提供の充実と社会参加を促進するため点字の基礎知識を学び、点訳を行うボランティアの養成講座。	12月15日	12月15日	
手話ボランティア養成講座	午後の部	10/2(月)~3/19(月) 13:30~15:30	20回	明石市立総合福祉センター	30人	聴覚障がい者への理解を深め、手話による日常会話の初歩を習得し、社会参加と自立を応援するボランティアの養成講座。	8月15日	8月15日
	夜の部	10/4(水)~3/14(水) 19:00~20:30	20回	明石市立総合福祉センター	30人			
外出応援ボランティア養成講座	車いす介助	6/13(火)~6/27(火) 10:00~12:00	3回	明石市立総合福祉センター	15人	視覚障がい者のガイド・ヘルプ、体の不自由な人や高齢者の車いす介助など、外出時の介助について学び、社会参加を応援するボランティアの養成講座。それぞれ3回シリーズで開催する。	5月1日	5月1日
	視覚障がい者ガイドヘルプ	10/12(木)~10/26(木) 10:00~12:00	3回	明石市立総合福祉センター	15人		9月1日	9月1日
夏休み親子手話教室	7/29(土)~8/26(土) 10:00~11:30	4回	ふれあいプラザ西	10組	夏休みの期間を利用して、親子で自己紹介や簡単な手話に触れ、伝え合う楽しさを体験する機会とする。	7月1日	7月3日	
ミニミニ手話講座	11/11(土)~12/16(土) 10:00~11:30	5回	ふれあいプラザ西	20人	コミュニケーションの方法の一つである手話を体験し、聴覚障がい者に対する理解を深める機会とする。	10月1日	10月2日	
子どもとふれあうボランティア養成講座	9/6(水)~9/27(水) 10:00~11:30	4回	あかし こども広場 (明石駅前 再開発ビル5階)	30人	子どもとふれあい、色々な立場から支援するボランティアの養成講座。子どもの発達の理解を深め、ともに楽しみながら関わっていく方法を学ぶ。	8月1日	8月1日	
布おもちゃボランティア養成講座	11/29(水)~12/13(水) 9:30~11:30	3回	明石市立総合福祉センター	15人	手作りの布絵本・遊具作りを通じて、子どもの発達を支援するボランティアグループの活動を体験し、関わっていく方法を学びます。	10月15日	10月16日	
傾聴ボランティア養成講座	平成30年 2/15(木)~3/8(木) 13:30~15:30	4回	明石市立総合福祉センター	20人	傾聴の心得について理解を深め、寄り添いに関連した活動をするボランティアを養成します。	平成30年 1月15日	平成30年 1月15日	

~明石市立総合福祉センターからのお知らせ~

追加募集

地域活動支援センター
事業利用者

創作活動や日常生活訓練の機会を提供することにより、身体に障がいをお持ちの方が能力や適性に応じて、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援することを目的として様々な教室を開催しています。現在、下記の教室の定員に空きがありますので申込される方は障害者手帳と印鑑を持参のうえ、明石市立総合福祉センター窓口までお越しください。

童謡・唱歌 カラオケ 手話 点字
写真 生花 料理 囲碁・オセロ
体操 陶芸 プリザーブドフラワー

◎対象者：市内在住の身体障害者手帳をお持ちの方

◎定員：若干名(各教室の定員になり次第締め切ります)

◎参加費：無料(テキスト代、材料費は実費負担になります)

上記の詳しい内容については、下記へお問い合わせください。

■明石市立総合福祉センター 月~土 9:00~17:30 ☎:918-5660 FAX:918-5661

参加者募集

水中リズム運動

明石市立総合福祉センター温水プールで、水中ウォーキング、ジャンピング等を取り入れた簡単なリズム運動を行います。

◆開催日時：7月6日(木) 15:00~ 1時間程度

◆対象者：市内在住の障害者手帳をお持ちの方、又は60歳以上の方

◆定員：30人

◆参加費：無料

◆申込期間：6月6日(火)から定員に達するまで(月~土) 9:00~17:30

◆申込方法：窓口または電話(下記参照)にて受付先着順



民生委員制度 創設100周年

民生委員制度は、平成29(2017)年で制度創設100周年を迎えます。

民生委員制度は大正6(1917)年に岡山県で発足した「済世顧問制度」に始まります。翌、大正7年には大阪府で「方面委員制度」が発足し、昭和3年に方面委員制度が全国に普及しました。平成6年には主任児童委員制度も創設され、誰もが安心して生活できる地域づくりのために全国で約23万人の民生委員・児童委員が活動しています。

明石市では現在、399人の民生委員児童委員が配置されており、地域住民の身近な相談相手として、また行政や社会福祉協議会等の関係機関と住民をつなぐパイプ役として日々活動しています。

明石市社会福祉協議会は、引き続き民生委員児童委員のみなさんと一緒に、地域の様々な福祉課題に対応するとともに、民生委員児童委員の活動を支援してまいります。

問合せ：明石市福祉局福祉政策室福祉総務課 ☎918-5168

